



JAL Cargo Sales Co.,Ltd.

JAL Bldg. 16F

4-11, Higashi-shinagawa 2 chome

Shinagawa-ku, Tokyo 140-0002

Tel: 03-5460-5747(～8) / Fax: 03-5460-5859

JCS-INFO-09-055

2010年3月25日

お客様各位

(株)ジャルカーゴセールス

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は JALCARGO をご利用頂き、誠にありがとうございます。

さて、JAL グループは貨物事業を旅客便貨物室の活用に特化した形に転換することを決定しました。これに伴い貨物専用機による運航は、2010年10月末に休止いたします。

JAL グループは1959年5月2日に初めて貨物専用便(ダグラス DC4 型チャーター機)を羽田=サンフランシスコ線に就航させ、同年11月25日に改造 DC-6B 型のセミカーゴ機を導入しました。それ以来、JAL グループの貨物事業は約50年にわたって旅客便貨物室と貨物専用機を併用したサービスとし、JALCARGO という愛称で数多くのお客さまにご愛顧頂きながら、日本経済の成長とともに事業規模とネットワークを拡大することができました。

しかしながら、昨今の国際航空貨物の市場環境は、貨物専用機を継続的に運航するには極めて厳しい状況下であり、「旅客便貨物室と貨物専用機を併用するビジネスモデル」から、「旅客便貨物室に特化したビジネスモデル」に転換することで、貨物事業の再構築を図ることになりました。

旅客便貨物室は、お客様がご搭乗される機体下部に貨物が搭載されますので、お手荷物と同様に小口で出荷される貨物の輸送にも大変適しております。今後は、日本発着最大のネットワークを持つ JAL グループの国際線旅客便と豊富な国内線旅客便のベリ－を活用し、これまで以上に J PRODUCTS を始めとした商品に磨きをかけ、きめ細かくお客様のニーズにお応えしてまいります。また、今秋に迫った羽田空港の国際化に伴い、JAL グループの国内線・国際線を利用した一貫輸送サービス(J LINK)をご提供する等により、日本の物流のスピードアップと効率化にも貢献できるよう努めてまいります。

JALCARGO は今後もお客さまの利便性向上と航空貨物物流を通じた日本経済への貢献を目指して参ります。本年10月末まで運航を継続する貨物専用機のご利用とあわせ、引き続きご愛顧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

➤ 旅客便ネットワーク(2010年夏ダイヤ)

国際線 56 路線、週間 508 便

国内線 134 路線、1 日 904 便(片道)

\*旅客便貨物室供給量は貨物専用機供給量(2010年夏ダイヤ)の約 1.2 倍(搭載可能重量)に相当します。

敬具